

青山学院大学主催「青学夏休みこどもサイエンス教室」が開催されました。

2016年8月3日(水)、小学校4～6年生を対象としたサイエンス教室が、相模原キャンパスにて実施されました。当日は、理工学部教員による3つのサイエンス教室や、学生によるキャンパスツアーに、保護者も合わせて約80名が参加しました。

小学生から教員・学生へ質問が相次ぎ、小学生が積極的に参加し、楽しむ様子がみられました。終了後は、参加した小学生全員に理工学部長名による「こども博士号」の認定証が贈られました。



橋本修副学長(理工学部長)による開催の挨拶



学生によるキャンパスツアーの様子



理工学部情報テクノロジー学科 山口 博明教授によるサイエンス教室  
「ヘビはどうして進むの？ヘビと同じ原理で進むローラースケートロボットでそのしぐみをしらべよう！」  
の様子



理工学部化学・生命科学科 長谷川 美貴教授によるサイエンス教室  
「化学反応っておもしろい！」の様子



理工学部電気電子工学科 瀧 真悟准教授によるサイエンス教室  
「いろいろな“光”で視る世界」の様子

～参加者の声から～

- ・内容も良かったが、他の類似イベントと比べて、スタッフ(教員、事務、学生)の対応、マインドが今まで最もよかった。
- ・先生方がほんとうに分かりやすく、楽しい雰囲気でお教えてくださったのがとても印象深かったです。娘を通わせたい!と思いました。
- ・小学生が興味を持つ内容に工夫されていて良かった。
- ・大学の構内の様子も見学できたので、良かったです。子供の興味のあるロボットのことが見られて面白かった。
- ・学内を移動する企画も良かったです。
- ・企画が多様で参加できて良かったです。
- ・教授方が子供たちの視点で理科の楽しさを教えてくださったのがとても感動しました。ご苦勞もあつたかと思いますが次回また是非開催してください!ありがとうございました。